

臨床研究に関する公開情報

2021年12月21日

疫学研究とは、病気にかかることの頻度や病気の多さを調べて、その原因を明らかにする研究です。私たちは過去のカルテより得られた情報を利用して、現在まで行われた病気の診断・治療の評価を行い、より良い診断・治療法を確立し患者さんに還元できるように、下記の疫学研究を行っています。

下記の疫学研究は、京都民医連あすかい病院倫理委員会の承認を得た後、研究責任者の管轄のもとに行われます。当院にすでに記録されている臨床情報をもとに行われるため、対象となる患者さんに新たにご負担をおかけすることはありません。

また、この研究の結果は専門の学会や学術雑誌に発表されることがありますが、対象者のプライバシーは十分に尊重され、個人に関する情報(氏名など)が外部に公表されることは一切ありません。

もし、下記の疫学研究にご自身の臨床情報を使用されることに同意されない方は、下記連絡先にご連絡くだされば、解析対象から除外させていただきます。同意されない場合でも、診療上であなたが不利益を被ることは一切ありません。また下記研究に関して、ご不明な点がございましたら、いつでも下記連絡先にお問い合わせください。

<概要>

研究課題名：「訪問診療において体重を使って利尿剤投与量調整することと
入院の相関についての検証：後ろ向き観察研究」

対 象：2017年4月から2021年3月に当院往診センターの訪問診療を開始され、
心不全に対して利尿剤の内服治療を受けられた方

研究期間：2022年1月から2022年6月までを予定しています。

研究目的：できる検査が限られた訪問診療の場において、体重という簡単に測定できる値を
目安に利尿薬内服量を調整することが、患者さんの入院リスクを減らすことにつ
ながるかどうかを検証します。

方 法：診療記録より臨床情報を収集します。
収集する臨床情報には、年齢、性別、体重、心機能分類、採血項目、心エコー所見、
内服薬等があります。研究結果は学会および論文にて公表します。

個人情報：臨床情報は匿名化され、個人が特定できないようにして、必要な臨床データのみ
を収集して解析を行います。そのため、本研究に協力していただく患者さんに不利益
が生じることはないと考えています。しかし、そうであっても臨床情報を本研究
のために使用されたくない方は、ご連絡いただければ解析対象から除外します。

問い合わせ先：京都民医連あすかい病院 内科
〒606-8226 京都市左京区田中飛鳥井町 89
TEL：075-701-6111 FAX：075-781-9892
研究責任者 中馬博子